HPKIセカンド電子証明書管理・認証プラットフォーム

スマートフォン機種交換手順書

機種変更の手順

※QR コードはデンソーウェーブの商標登録です

認証に使っているスマートフォン等のモバイルデバイスを機種変更する場合は、以下の３通りの手順が可能です。

(a) 新旧のモバイルデバイスを用いる手順

(b) HPKI カードと新しいモバイルデバイスを用いる手順

※ 古いモバイルデバイスが故障などで使えなくなっている場合でも、(b)の手順で機種変更が可能です。
いずれの場合も、PC での操作が必要になります。

(c) マイナンバーカードと新しいモバイルデバイスを用いる手順 ※マイナンバーカードとセカンド電子証明書が紐づいている場合

(d) 初期登録用 QR コードを再発行し、新端末で再登録を行う手順

※（a）~(c)で上手くいかない場合は(d)で機種変更を行ってください

（a）新旧のモバイルデバイスを用いる手順

新旧のモバイルデバイスを用いる手順は、

・まず旧モバイルデバイスで QR コード・生体認証で認証する

・ついで新モバイルデバイスで QR コード・生体認証を行って新しいものに認証を切り替える

という手順となります。
QR コード読み取りと生体認証を 2 回行うことになりますので、お間違いのないようにお願いいたします。

【必要なもの】 PC、古いモバイルデバイス、新しいモバイルデバイス

（1）PC のブラウザで以下の URL にアクセスします。

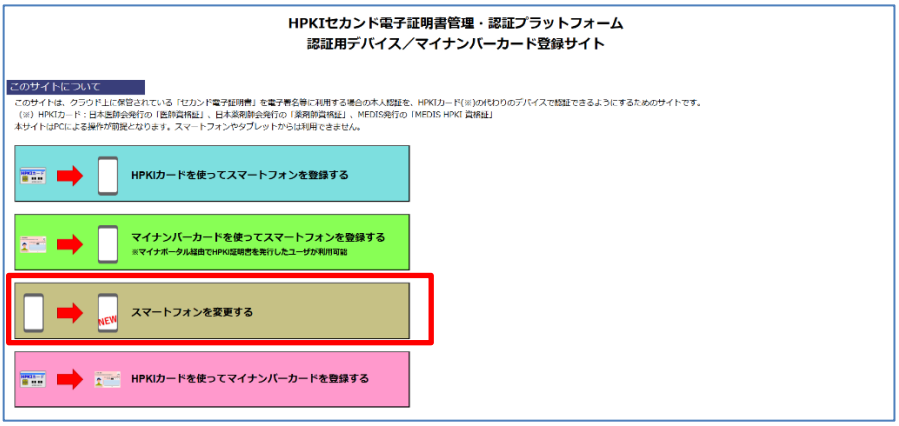
https://mahpki-srv.2nds.medis.or.jp/index.html

※ブラウザは Edge（Windows10 に標準で存在しているブラウザ）もしくは Chrome を利用してください。

ブラウザ上部の URL 表示欄に上記 URL 文字列を全て入力して Enter キーを押すと、URL が示すサイトにアクセスされます。

PC 画面

（２）下記の画面が表示されるので、「スマートフォンを変更する」をクリックします。



PC 画面

（３）画面が展開されるので、「スマートフォン変更」をクリックします。

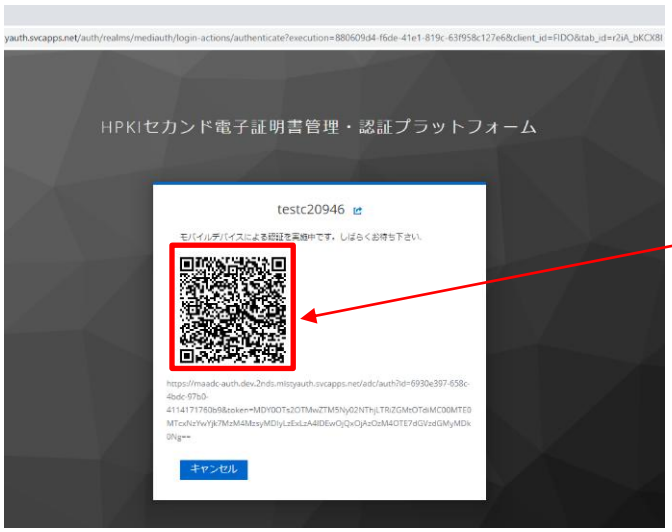
PC 画面

（４）以下の画面が PC に表示されるので、入力欄にご自身の ID（医籍登録番号）を入力して「OK」をクリックします。

PC 画面

（５）PC 画面に QR コードが表示されるので、古いモバイルデバイスのカメラで QR コードを読み取ります。

（まず登録済の古いデバイスで認証を行います）



PC 画面

モバイルデバイスの「カメラ」アプリを起動して

この QR 部を読み取ります。

つづいて、（９）まで古いモバイルデバイス操作の画面説明となります。

●モバイルデバイスでの読み取り、および認証サイトへのアクセス方法は以下の手順で実施します。

（５）で PC に表示した QR コードを、デジタル医師資格証アプリの 「QR 読取」 機能より読み取ってください。

デジタル医師資格証アプリの取得はこちら

«iOS 版»

«Android 版»

デジタル医師資格証アプリで QR コード読み取りができないときは、

iPhone(iOS)の場合は **a)**、Android の場合は **b)**をご確認ください。

a) iPhone(iOS)の場合

「カメラ」のアプリを起動します。

モバイル画面

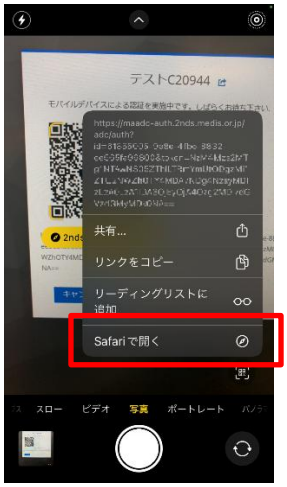
対象の QR コードを読み取り、「“2nds.medis.or.jp”」というポップアップが表示されたら、右下にあるメニュー選択ボタンをタップします。

モバイル画面

QR の枠が囲まれて URL が表示

メニュー選択ボタンをタップ

メニュー画面から「Safari で開く」を選択します。



モバイル画面

「Safari で開く」をタップ

※「Safari で開く」ではなく、別のアプリケーションが表示される場合は、Safari で開く設定を行う必要があります。「設定」から「Safari」を選んでいただき、“デフォルトのブラウザ App”を選択して Safari にチェックを入れてください。

b) Android の場合

「Chrome」アプリを開きます。

モバイル画面

検索キーワードを入力する項目の右にあるカメラボタンをタップします。

モバイル画面

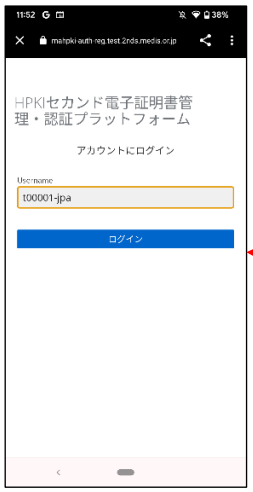
カメラのマークをタップ

QR の情報を読み取り、ポップアップ表示された「2nds.medis.or.jp～」のボタンをタップします。

モバイル画面

ポップアップされたボタンをタップ

（６）QR コードを読み取ったモバイルデバイスに、ログイン画面が表示されます。
Username 欄に入力した ID が記載されていることを確認して、「ログイン」ボタンをタップします。



モバイル画面

ボタンタップ

（７）次の画面が表示されるので「セキュリティキーによるサインイン」ボタンをタップします。

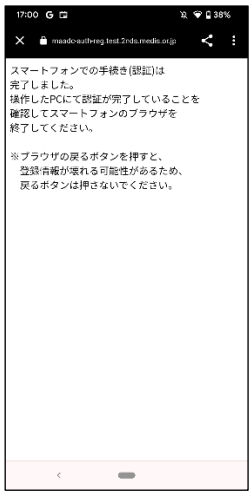
モバイル画面

ボタンタップ

（８）モバイルデバイスによる生体認証の画面が表示され、生体認証が実施されます。
画面や生体認証の方法は、モバイルデバイスにより異なります。
下記の例は指紋認証です。指紋認証の場合、あらかじめ登録してある指を検知部にセットして、デバイスに指紋認証をさせます。

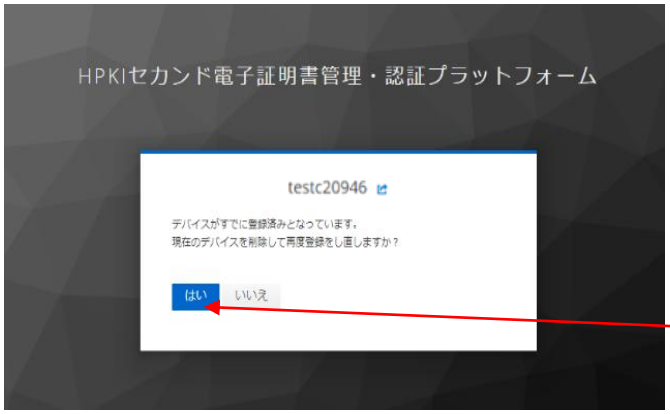
モバイル画面

（９）古いモバイルデバイス画面に「処理が完了しました」と表示されます。



モバイル画面

（１０）同時に、PC の画面に、「デバイスがすでに登録済みとなっています。現在のデバイスを削除して再度登録をし直しますか？」と表示されます。
ここで「はい」を選択します。



PC 画面

「はい」ボタンクリック

【注意】ここで「はい」を選択すると、以降(11)から(14)までの手順を途中で終了した場合（QR コードを読み取らなかった場合や、処理途中で「キャンセル」を選択した場合、「Security Key Error」が表示されてエラーになった場合など）新旧どちらのモバイルデバイスでも認証ができなくなります。
その場合は、「（ａ）新旧のモバイルデバイスを用いる手順」での機種変更はできなくなりますので「（ｂ）HPKI カードと新しいモバイルデバイスを用いる手順」に従い、HPKI カードを用いて再登録を実施してください。

（１１）PC の画面に QR コードが表示されます。

新しいモバイルデバイスのカメラで、この QR コードを読み取ります。

（以降、（１６）まで新しいモバイルデバイス操作の画面説明となります）

PC 画面

モバイルデバイスの「カメラ」アプリを起動してこの QR 部を読み取ります。

モバイルデバイスの操作方法については（５）と同じ要領にて操作をしてください。

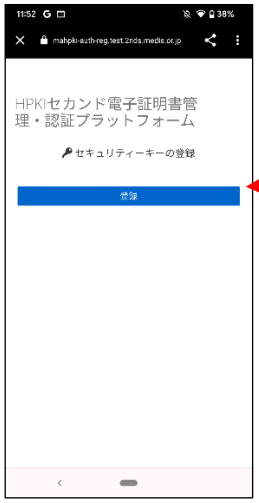
（１２）ＱＲコードを読み取ったモバイルデバイスに、ログイン画面が表示されます。

Username 欄には本人 ID が表示されています。値が正しいことを確認して「ログイン」ボタンをタップします。

モバイル画面

ボタンタップ

（１３）認証情報登録開始画面が表示されるので、「登録」ボタンをタップします。



モバイル画面

ボタンタップ

（１４）モバイルデバイスによる生体認証の画面が表示されるため、生体認証を実施します。

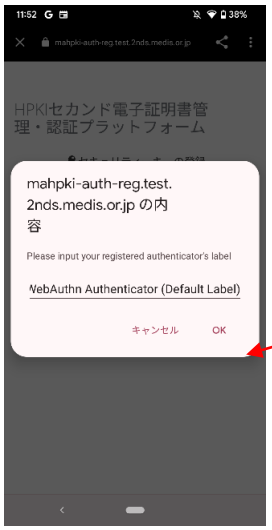
画面や生体認証の方法は、モバイルデバイスにより異なります。下記の例は指紋認証です。

指紋認証の場合、あらかじめ登録してある指を検知部にセットして、デバイスに指紋認証をさせます。

モバイル画面

（１５）生体認証登録が完了したら、「ラベル登録画面」が表示されます。

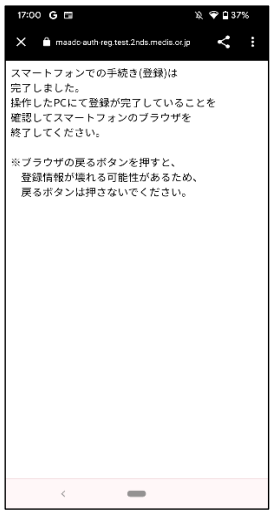
作成した鍵情報をモバイルデバイス側で識別するためのラベル情報を設定する画面ですが、値はシステムで自動設定されるため、特に何も入力せず、「OK」をタップします。



モバイル画面

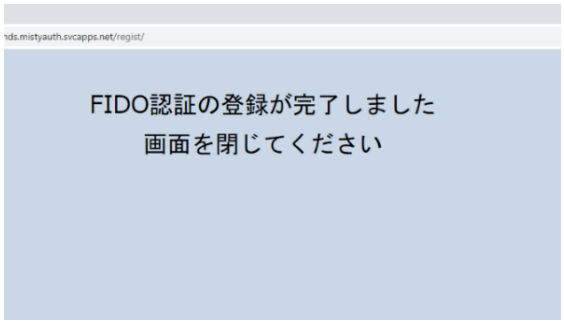
OK ボタンタップ

（１６）モバイルデバイス側の処理が完了し、完了画面が表示されます。
モバイルデバイス側のブラウザを閉じてください。



モバイル画面

同時に、PC 側にも完了画面が表示されます。



PC 画面

※PC 側の画面は必ず閉じてください。タブだけでなくブラウザ全体を終了させる必要があります。
※新しいモバイルデバイスが登録されると古いモバイルデバイスでの認証は出来なくなります。

（b）HPKI カードと新しいモバイルデバイスを用いる手順

HPKI カードと新しいモバイルデバイスで実施します。
モバイルデバイスの情報が新しいもので上書きされ、古いモバイルデバイスの利用は停止されて新しいモバイルデバイスで認証できるようになります。

【必要なもの】HPKI 認証ができる WindowsPC 、IC カードリーダライタ、新しいモバイルデバイス、
HPKI カード
※HPKI 認証ができる WindowsPC＝ HPKI カードドライバ（HP からインストール可能です）のインストールが完了し、使用する IC カードリーダーのドライバもインストールされて動作可能となっている必要があります。
※PC およびモバイルデバイスはインターネットに接続できる環境が必要となります。

（1）HPKI カードと、生体認証機能のあるモバイルデバイスを準備し、HPKI 認証ができる PC で操作します。

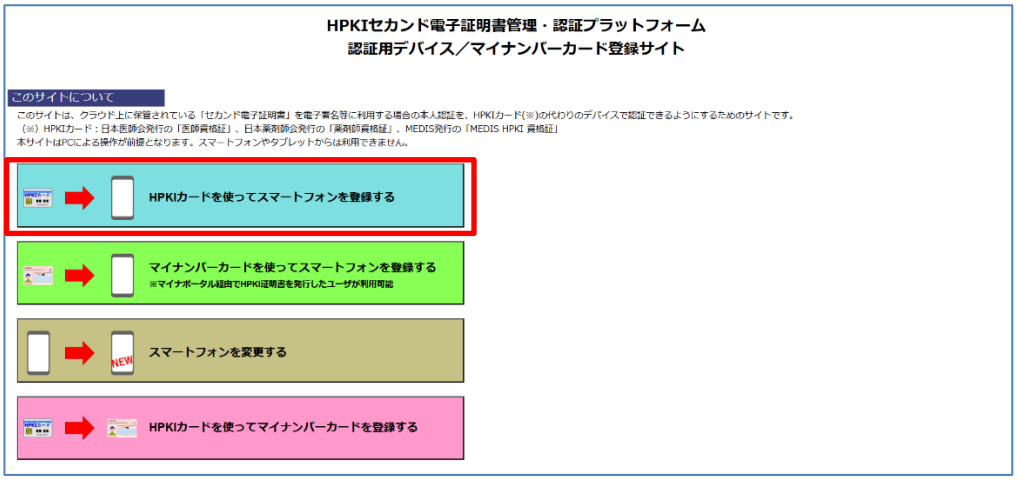
（2）HPKI カードを IC カード読取装置にセットし、PC のブラウザ（※1）で以下の URL にアクセスします。
https://mahpki-srv.2nds.medis.or.jp/index.html

ブラウザ上部の URL 表示欄に上記 URL 文字列を全て入力して Enter キーを押すと、URL が示すサイトにアクセスされます。

PC 画面

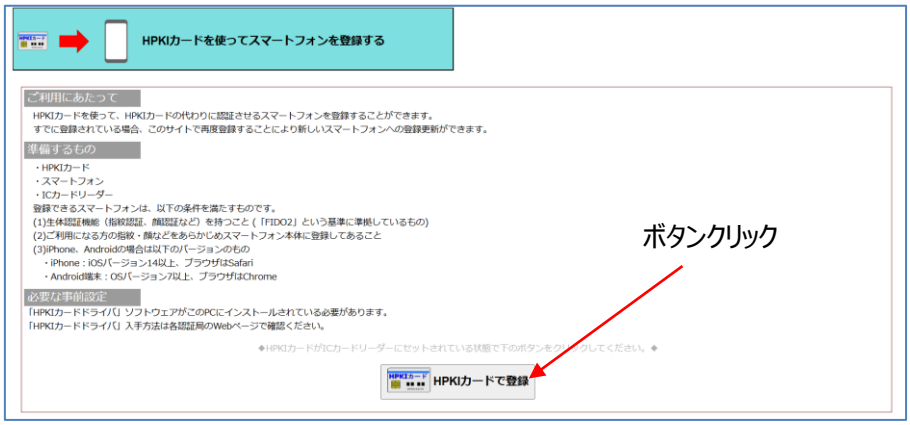
(※1)ブラウザは Edge（Windows10 に標準で存在しているブラウザ）もしくは Chrome を利用してください。

（3）下記の画面が表示されるので、「HPKI カードを使ってスマートフォンを登録する」をクリックします。



PC 画面

（４）画面が展開するので、「HPKI カードで登録」をクリックします。

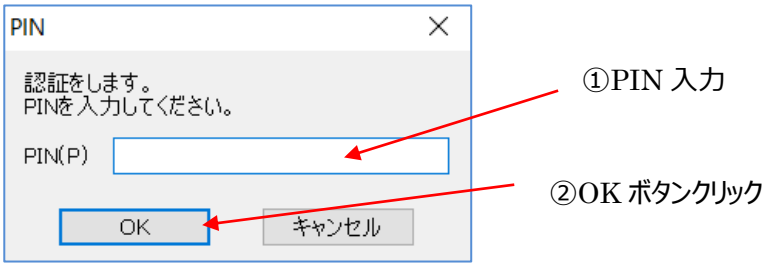


PC 画面

（５）HPKI 証明書選択画面が表示されるので、証明書を選択します。
HPKI カードに格納されている証明書が表示されるので、その証明書をクリックしてから「OK」をクリックします。
※ブラウザにより証明書選択画面の外観は異なります。以下に掲げるのは Edge の場合の画面です。

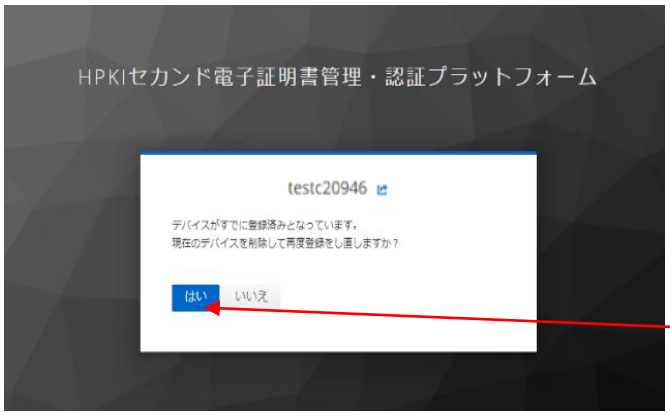
PC 画面

（６）「PIN を入力してください」という画面が表示されるので、HPKI カードの PIN(暗証番号)を入力して「OK」をクリックします。



PC 画面

（７）「デバイスがすでに登録済みとなっています。現在のデバイスを削除して再度登録をし直しますか？」と表示されます。
ここで「はい」を選択します。



PC 画面

「はい」ボタンクリック

（８）（ａ）新旧のモバイルデバイスを用いる手順 の手順の（１１）以降を実施します。
新しいモバイルデバイスで、登録作業を実施します。

（ｃ）マイナンバーカードと新しいモバイルデバイスを用いる手順

マイナンバーカードと新しいモバイルデバイスで実施します。
モバイルデバイスの情報が新しいもので上書きされ、古いモバイルデバイスの利用は停止されて新しいモバイルデバイスで認証できるようになります。
※マイナポータル経由申請した利用者が対象となります

【必要なもの】 JPKI 認証ができる PC、IC カードリーダライタ、新しいモバイルデバイス
HPKI 証明書と紐づけられたマイナンバーカード
※JPKI 認証ができる PC＝「JPKI 利用者クライアントソフトウェア」および「JPKI 認証連携ツール」がインストールされている必要があります。（https://mahpki-srv.2nds.medis.or.jp/index.html の「マイナンバーカードを使ってスマートフォンを登録する」に記載の必要な事前設定をご確認ください）

（１）マイナンバーカードと、生体認証機能のあるモバイルデバイスを準備し、JPKI 認証ができる PC で操作します。

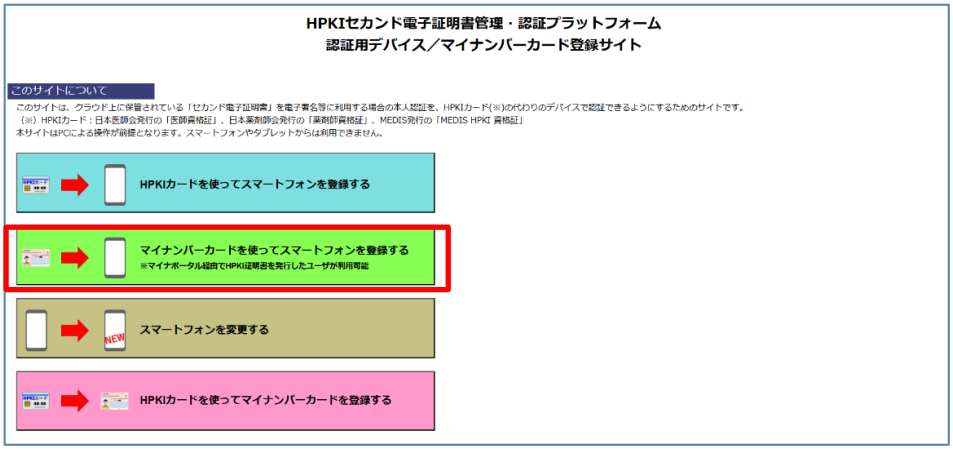
（２）マイナンバーカードを IC カード読取装置にセットし、PC のブラウザ（※1）で以下の URL にアクセスします。
https://mahpki-srv.2nds.medis.or.jp/index.html

ブラウザ上部の URL 表示欄に上記 URL 文字列を全て入力して Enter キーを押すと、URL が示すサイトにアクセスされます。

PC 画面

(※1)ブラウザは Edge（Windows10 に標準で存在しているブラウザ）もしくは Chrome を利用してください。

（３）下記の画面が表示されるので、「マイナンバーカードを使ってスマートフォンを登録する」をクリックします。

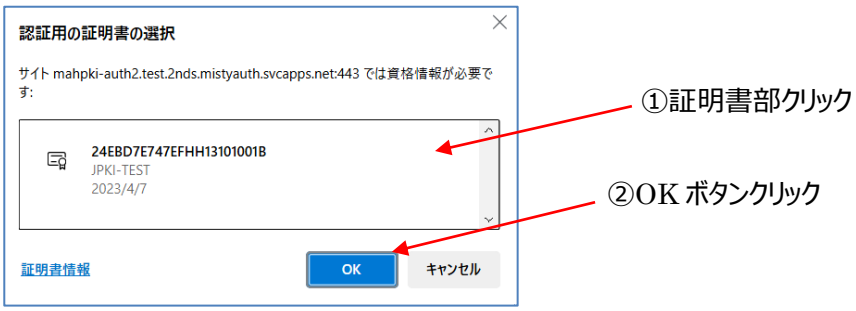


PC 画面

（４）画面が展開されるので、「マイナンバーカードで登録」をクリックします。

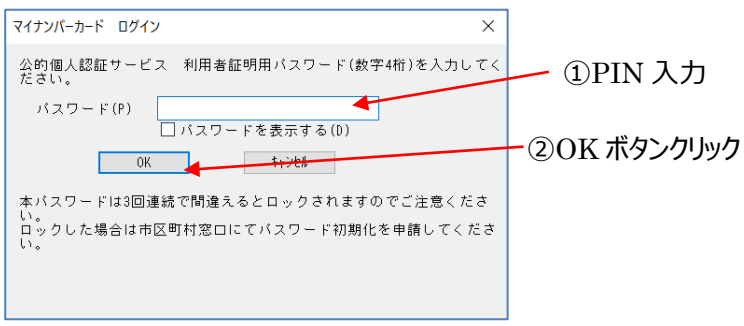
PC 画面

（５）証明書選択画面が表示されるので、証明書を選択します。
マイナンバーカードに格納されている証明書が表示されるので、その証明書をクリックしてから「OK」をクリックします。
※ブラウザにより証明書選択画面の外観は異なります。以下に掲げるのは Edge の場合の画面です。



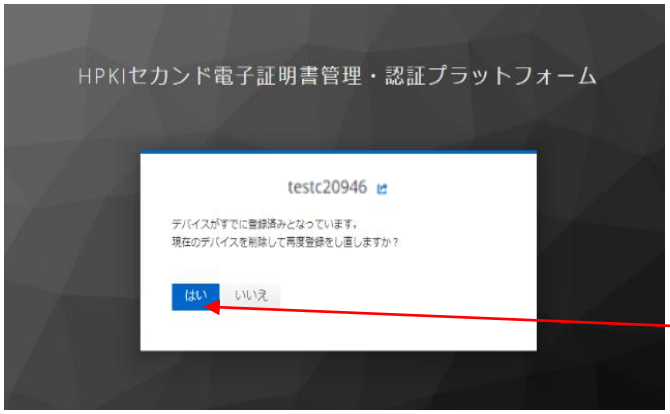
PC 画面

（６）マイナンバーカードログイン画面が表示されるので、利用者証明用パスワード（数字 4 桁）を入力して「OK」をクリックします。



PC 画面

（７）「デバイスがすでに登録済みとなっています。現在のデバイスを削除して再度登録をし直しますか？」と表示されます。
ここで「はい」を選択します。



PC 画面

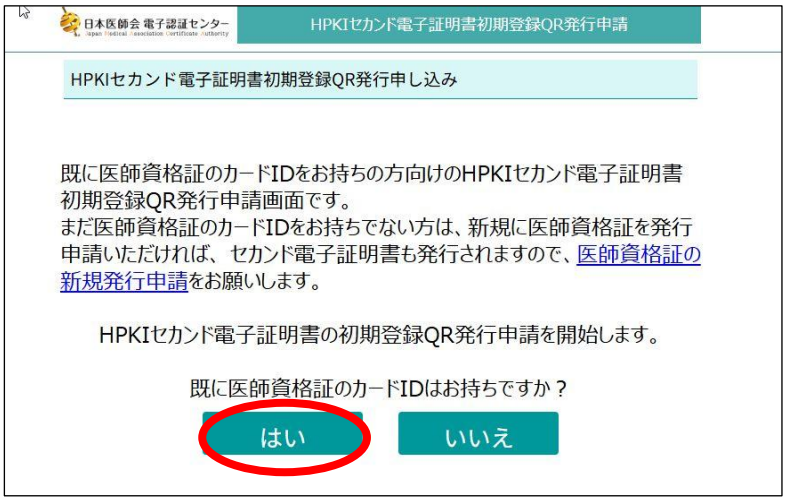
「はい」ボタンクリック

（８）（ａ）新旧のモバイルデバイスを用いる手順 の手順の（１１）以降を実施します。
新しいモバイルデバイスで、登録作業を実施します。

（ｄ）初期登録用 QR コードを再発行し、新端末で再登録を行う手順

（１） HPKI セカンド電子証明書初期登録 QR 発行申請の専用ページへアクセスします。
【専用ページ】
https://webapply.jmaca.med.or.jp/Jma2ndApply/G100_Accept/Accept.aspx

（２） 既に医師資格証のカード ID はお持ちですか？の質問で「はい」をご選択の上、画面の案内の沿って再発行申請を行ってください。



（３） 再発行後の初期登録用 QR コードを新端末で読み取り、登録作業を行います。
（ａ）新旧のモバイルデバイスを用いる手順 の手順の（１１）以降を実施してください。